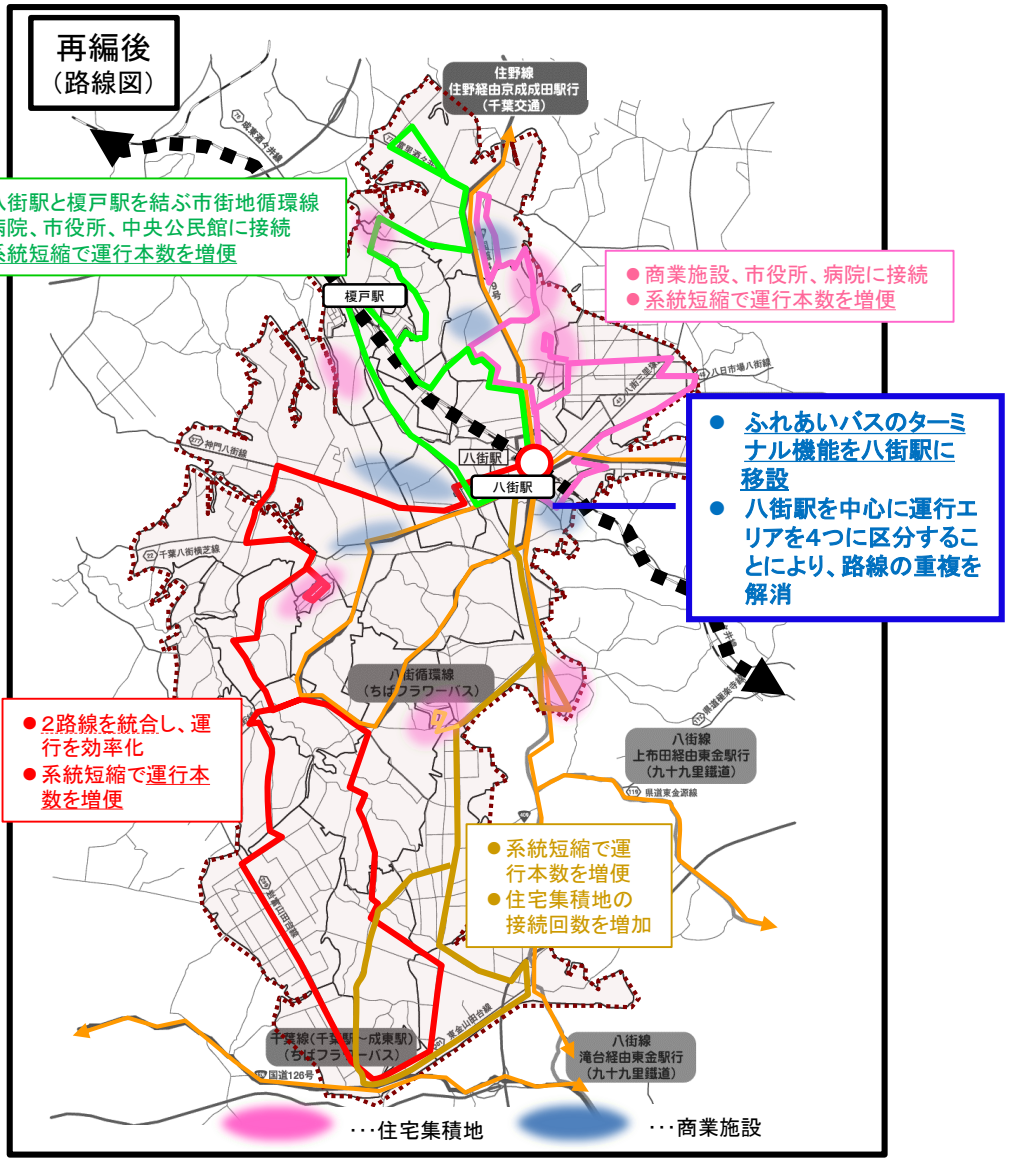
八街市地域公共交通再編実施計画

国土交通省

■コミュニティバス（ふれあいバス）の再編・運行サービスの見直しにより利便性・効率性を向上
■ 鉄道駅における交通結節点の強化

【主な事業内容】

◆ 市コミュニティバスと路線バスの役割分担明確化
- ふれあいバスの運行エリアを４つに区分【緑色、桃色、赤色、茶色】、民間路線バス【オレンジ色】との役割分担を明確化）

◆ 市コミュニティバスの再編・運行サービスの見直し
- 八街駅を核とするネットワークに再編
- 重複区間を解消するとともに、乗り継ぎ利便性を考慮した運行ダイヤに調整
- 市コミュニティバスを現在の５路線から４路線に再編することにより、運行経費の効率化

◆ 八街駅及び榎戸駅における交通結節点の強化
- ふれあいバスのターミナル機能を八街駅に移設
- 乗降場所を民間路線バスと共有することにより、乗り継ぎ機能を強化するとともに、街の中心核である八街駅に人を集めることによる中心市街地の活性化、賑わいの創出